

団体見学のご案内(要予約)

当館は個人でも見学できます。

■主な見学内容

■災害対策車両 (10分)



災害時に活動している車両を見ることが出来ます。

■被災橋梁 (実物) (10分)



長野県北部地震で被災した橋脚や古い橋梁の実物を見ることが出来ます。

■水陸両用ブルドーザ (10分)



1968年に開発した、日本で最初の遠隔操作の水陸両用ブルドーザです。

■バリアフリー体験

(車いす・白杖体験40分、高齢者疑似体験40分)



車いすや白杖、高齢者疑似体験装具を使用して、バリアフリー歩道の必要性を体験できます。

■展示内容の説明 (15分/ブース)

出展者から展示内容の説明を聞くことができます。(1ヶ月前までに要予約)
※出展者の都合により、ご要望に沿えない場合があります。

見学コース(例:10名の場合、120分)

展示館概要(15分)→災害対策車両(10分)
→被災橋梁(実物)(10分)→水陸両用ブルドーザ(10分)
→車いす・白杖体験(40分)→自由見学(35分)

※見学者数により体験時間は変動します。
※ご要望に応じて見学内容は調整可能です。

■利用案内

開館日:火曜日~金曜日
(祝日及び年末年始は除く)

開館時間:10:00~16:00

入館料:無料

駐車場:無料駐車場あり
(大型バス駐車可)

■建設技術展示館までのアクセス



- 交通
- ①東京駅 → JR京葉線快速(武蔵野線直通) → 新八柱駅下車
 - ②東京駅 → JR山手線 → 上野駅 → JR常磐線 → 松戸駅 → 新京成線 → 八柱駅下車
バス「教の原団地行」(乗車約8分)建設技術展示館下車 → 徒歩2分(バス運行間隔約10分)
 - ③新京成線 常盤平駅下車 → バス「教の原団地行」建設技術展示館下車(所要時間約10分)

■団体予約・問い合わせ先

〒270-2218
千葉県松戸市五香西6-12-1
国土交通省 関東地方整備局
関東技術事務所 建設技術展示館 事務局
TEL:047-394-6471
FAX:047-394-6477
HP:<http://www.kense-te.jp/>



建設技術展示館

CONSTRUCTION TECHNOLOGY PAVILION



国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所



建設技術展示館について

国土交通省関東地方整備局では、新技術活用と普及促進、社会に対する建設事業の啓発を目的に平成11年より「建設技術展示館」を開設しています。



当館は、最新の建設技術や取組みをパネルや映像、模型等で展示しており、一般の方から学生、技術者といった幅広い層に、必要な時に「見る」「触れる」「体験して学べる(知る)」場として活用できるようになっています。



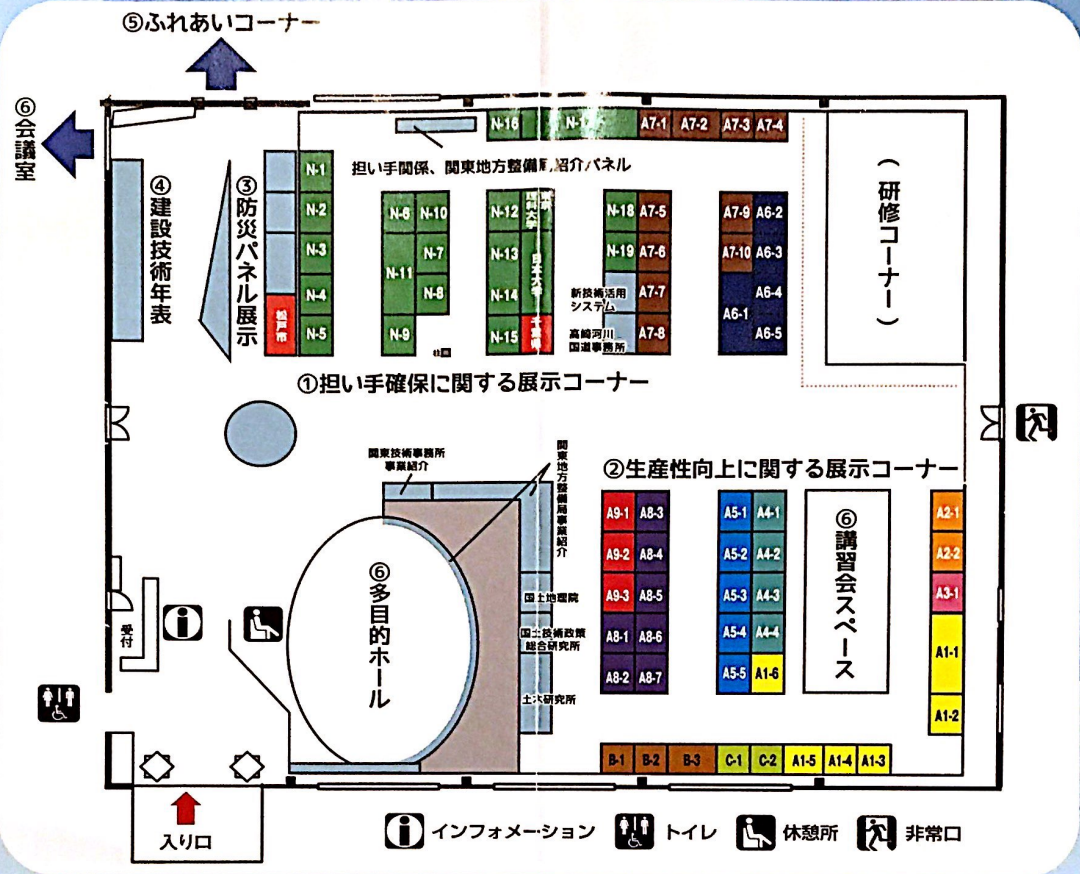
見る
触れる
知る

屋内展示場案内図

6つのコーナーで、パネルや映像、実物や模型等を使い分かりやすく紹介しています。

昨今、労働人口の減少や高齢化問題、景気の低迷などによる建設投資額の減少から建設業界の担い手減少といった危機的な状況が大きな課題となっています。

これらの解決策としての「担い手確保」への取組みや効率的・効果的な施工時の品質管理、労働力不足をサポートするために必要となる「生産性向上」に関する展示を行っています。



③防災パネル展示



東日本大震災の被災状況、首都直下地震への備え、昨今の災害及び復旧状況等を紹介しています。

④建設技術年表



建設技術の変遷を、過去から現在までの出来事を背景にして紹介しています。

⑤ふれあいコーナー



建設技術、防災技術、環境問題等について分かりやすく紹介しています。

⑥各種セミナー等の実施エリア



会議室、多目的ホール、講習会スペースで技術セミナー等を定期的に開催しています。(詳細な案内はホームページでご案内しています。)

①担い手確保に関する展示コーナー

団体名	展示名	ブース番号
青木あすなろ建設株式会社	変化への挑戦	N-1
株式会社大林組	しなやかな未来を創る	N-2
株式会社鹿野組	人と自然を技術でむすぶ。	N-3
鹿島建設株式会社	ダイバーシティ&インクルージョンで働きあふれる建設現場を創出	N-4
五洋建設株式会社	その先の先こうへ～GOING FURTHER～	N-5
清水建設株式会社	子どもたちに贈りたいこと。	N-6
大成建設株式会社	現場に贈る仕事	N-7
株式会社竹中土木	人と地球の共生に	N-8
東洋建設株式会社	人と地球にあふれた技術、ハートテクノロジー	N-9
西松建設株式会社	未来を創る働き方	N-10
一般社団法人 日本建設業連合会関東支部	輝かぬものも 地球と未来に	N-11
一般社団法人 河川ポンプ施設技術協会	河川ポンプ施設管理技術者の育成	N-12
一般社団法人 日本土木協会関東支部	新しい大地の価値創造をめざして～あなともコックピットのパイロットに～	N-13
建設業専門団体 関東地区連合会	若者が夢と希望を繋げる専門工事業を自覚して～同業等専門職員のキャリア開発・育成推進部会(夢)の取組～	N-14
一般社団法人 建設業協会	次世代を担う、担い手確保に向けた 業界団体共働きの取組	N-15
一般社団法人 日本建設業協会	次世代に贈る100年事業	N-16
一般社団法人 IJEC(国際建設協会)	次世代へ贈る輝かな技術、P・C建設の未来への挑戦	N-17
一般社団法人 日本建設業協会	未来へ、変化をつづけるみんなの道	N-18
一般社団法人セメント協会	セメントはわが国の社会インフラを支えています。環境を調えるセメントの高度化(地球の持続利用と開発)	N-19

②生産性向上に関する展示コーナー

A. ICT施工技術及び関連技術による生産性向上

工種	展示名	団体名	ブース番号
ICT施工システム	I-Constructionの生産性向上のための技術	一般社団法人 日本測量機器工業会	A1-1
	I-Constructionを支えるICT施工技術	株式会社安藤・関	A1-2
	N-Pnext	株式会社NIPOO	A1-3
	心かんたん機械化施工の道徳的価値システム	前田建設株式会社	A1-4
測量技術	ICT技術を用いた生産性向上に関する技術	日本建設株式会社	A1-5
	ICT施工機械及びその運用操作技術	西尾レントール株式会社	A1-6
設計システム	高密度ネットワーク型RTK-GNSS高精度サービス	株式会社ジェエバ	A2-1
	3次元測量システム	株式会社トプソニア ポジショニングジャパン	A2-2
計画技術	①3次元計測ソフトTRENDS-POINT ②3D-CADシステムTRENDS-CORE	福井コンベータ株式会社	A3-1
	③水中可視化システム「Beluga-AR」 ④自律航行型測量システム「自動ベルギー」	東亜建設工業株式会社	A4-1
	アスファルト舗装密度測定「スイートトラック」	ユナイテッド株式会社	A4-2
	⑤スマートジャッキ ⑥トルシアマット	株式会社ケー・エフ・シー	A4-3
施工機械	キャスボル	株式会社マイレ	A4-4
	Solution Linkage (ソリューションリンクージュ)	日立建機日本株式会社	A5-1
ICT技術	建設生産システムの省力化・効率化	大成建設株式会社	A5-2
	自動遠隔操作システムを活用した機械工の効率化	株式会社カノマト	A5-3
ICT技術	日本キャピラーのアップグレードソリューション	日本キャピラー合同会社	A5-4
	建設現場におけるマシンコントロールシステム	ユナイテッド株式会社	A5-5

工種	展示名	団体名	ブース番号
管理システム	Color Gate System ～動作管理システム～	五洋建設株式会社 日興株式会社 7ムシステム・デザイン株式会社	A6-1
	バッテリー再生技術を用いた保有蓄電池の運用管理	株式会社レント	A6-2
	プレミアムモジュールファン	株式会社アクティオ	A6-3
	超高層建築現場設置	株式会社アクティオ	A6-4
	E T Cによる車両事故防止 & 運行管理システム	五洋建設株式会社 古野電機株式会社	A6-5
施工技術	マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法	マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法研究会	A7-1
	オープンシールド工法	オープンシールド協会	A7-2
	基盤掘削システムプレキャスト工法	株式会社ガイアート	A7-3
	都市型掘削 シェイプアップスリット	ゴトクコンクリート株式会社	A7-4
	PAワーゲルンダー工法	パワーゲルンダー工法協会	A7-5
	OB-SHARE	株式会社大阪防衛建設	A7-6
	C D M工法におけるICT活用技術	C D M研究会	A7-7
	ICECRETE工法	ケミカルグラウト株式会社	A7-8
	PPTS自動運転	株式会社研製作所	A7-9
	3D-VIMシステム	ライト工業株式会社	A7-10
維持管理技術	スマートポール工法	東亜グラウト工業株式会社	A8-1
	ICT技術と連携する補強土壁	前田工業株式会社	A8-2
	①Jシステム(海外向けヘルパシステム) ②イーグル(灌漑状況測定)	西日本高層建設エンジニアリング(四国)株式会社	A8-3
	R I M(マルチ層連射)	大林建設株式会社	A8-4
	I P H工法(内圧充填補修)	一般社団法人 I P H工法協会	A8-5
災害対応	ディンプル	ゴトクコンクリート株式会社	A8-6
	W2 R工法	W 2 R工法協会	A8-7
	無人化施工	建設業人化施工協会 建設業人化施工協会	A9-1
災害対応	無人化施工に関する新技術の研究開発	次世代無人化施工技術研究会	A9-2
	人型ロボットによる建設機械制御効率化	株式会社カノマト	A9-3

B. 標準化等による生産性向上

展示名	団体名	ブース番号
T Fバリア	東亜グラウト工業株式会社	B-1
S F T工法、オールアンドシー (R & C) 工法、フロンテージャッキング工法、E S A工法	アンダーパス技術協会	B-2
P R I S M(プリズム)工法	前田建設工業株式会社	B-3

C. 施工計画・工程管理等のマネジメント

展示名	団体名	ブース番号
スマートコンストラクション	コマツカスマーサポート株式会社	C-1
建設生産システムの生産性向上に向けた協会の取組	一般社団法人 日本建設業協会 日本建設業協会	C-2

国・自治体・大学

展示名	団体名
関東地方整備局・関東技術事務所の取組	国土交通省関東地方整備局 関東技術事務所
安全・安心で力強い構築 国土と社会の未来を担っています	国土交通省 国土技術政策総合研究所
I-Constructionを支える地理空間情報技術	国土交通省 国土院
生産性向上に関する土木研究所の新技術	国土院 国土研究所
建設現場の生産性向上と持続的担い手確保に向けた取組	国土院 国土研究所 国土院 国土研究所
松戸市における「交通システム」の技術・研究・教育	松戸市
まちを支える「交通システム」の技術・研究・教育	日本大学 理工学部 交通システム工学科 東京理科大学
土木工学科でできること	東京理科大学